

シンクライアントデバイス「Atrust mt182L」を利用した 仮想化環境での EVE MA 多要素認証の実現

株式会社ディー・ディー・エス
営業本部 販売促進部 営業技術課

1. 「Atrust mt182L」との連携

Atrust Japan株式会社（以下、Atrustと記述）が取り扱うシンクライアントデバイスAtrust mt182L（以下、mt182Lと記述）のAtrustOSが動作している環境上で、VMware Horizon（以下、Horizonと記述）を利用した、Microsoft Windows 10 Pro（以下、Windowsと記述）のログオンおよびロック解除にEVE MAの認証画面を適用することができます。また、Windows上で動作する業務アプリケーションのログイン画面をEVE MA IDマネージャーに登録することで、業務アプリケーションのログイン画面に、EVE MAの認証画面を適用することができます。EVE MAを適用後は、これまで手入力していたID・パスワードをEVE MAおよびEVE MA IDマネージャーが代行入力するため、ユーザーは、mt182LにUSB接続したウェブカメラ、株式会社モフィリア製の指静脈認証ユニット「FVA-U3SX」（以下、U3SXと記述）、Advanced Card Systems Ltd.（ACS社）製のカードリーダー「ACR1252U」、「ACR1251U」（以下、ACRと記述）を利用してEVE MAの認証を行うことができます。これにより、確実な本人確認によるWindowsログオンとロック解除、各アプリケーションへのログインができるようになり、セキュリティ強度の高い運用が簡単に実現可能となります。

2. 「mt182L」について

Atrust mt182Lは、x86ベースのモバイルシンクライアントです。モバイルワーカーに高いセキュリティと優れたプラットフォームを提供します。mt182Lは、高性能Intel®Braswell Quad Core プロセッサと2GB DRAM/8GB フラッシュメモリーを搭載し、802.11ac/a/b/g/n 高速ワイヤレス LAN をサポート。14インチLEDディスプレイにより、優れたビジュアルエクスペリエンスを提供します。モバイルシンクライアント mt182Lにより、いつでも何処でも簡単にクラウドやリモートデスクトップにアクセスすることができます。

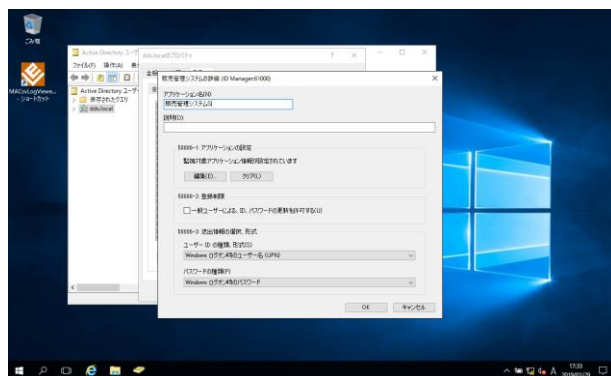
【検証製品 URL】

https://www.atrustcorp.com/product/index/path/120_121/id/148/language/ja_jp.html#ad-image-0

3. 登録方法

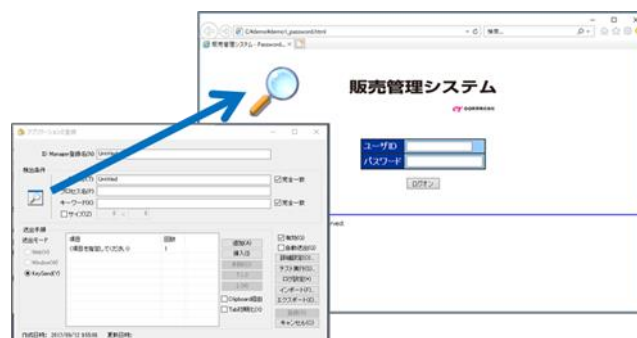
(ア) EVE MA IDマネージャー（アプリケーション）の登録（EVE MA管理端末で実施）

- ① EVE MA 管理ツールにログインしてドメインのプロパティを開き、[EVE]-[アプリケーション]を表示します。
- ② Windows上で動作する業務アプリケーションの設定を行います。
 - (i) 「[50006] ID Manager application plugin」を選択して[追加] ボタンをクリックします。[ID Manager アプリケーションの追加] 画面で、アプリケーション名や説明を設定し、業務アプリケーションを登録します。
 - (ii) [EVE]-[アプリケーション]から、上記で追加したアプリケーションを選択して、[詳細]ボタンをクリックし、アプリケーションの[詳細] 画面を表示します。



[ID Manager アプリケーションの追加] 画面

- (iii) [編集] ボタンをクリックし、[アプリケーションの登録] 画面を表示します。ここで、対象となるアプリケーションを登録するため、対象アプリケーションのID・パスワードを入力するログイン画面にアクセスします。
- (iv) [アプリケーションの登録]画面で虫めがねアイコンをログイン画面にドラッグ&ドロップし、画面情報を取得、ログインに必要な情報を設定して[登録(R)]ボタンをクリックします。



虫めがねアイコンを、対象アプリケーションにドラッグ&ドロップ

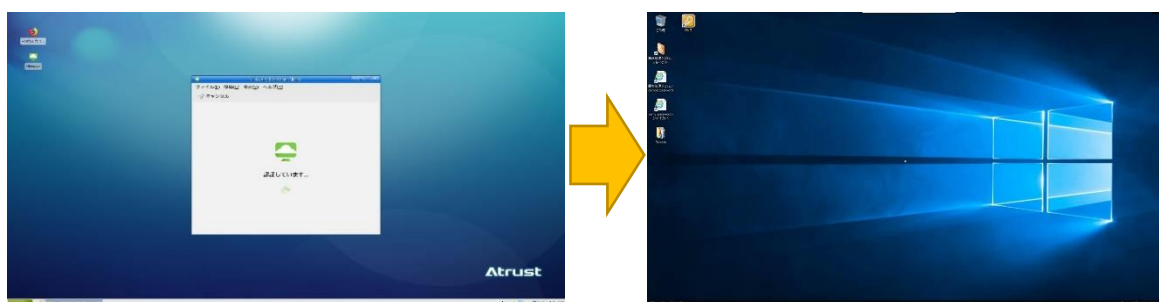
- ③ 対象アプリケーション検出時に表示するIDマネージャー認証画面の認証セットを割り当てます。
 - (i) ドメインプロパティの[EVE]-[アプリケーション]から、②で追加したアプリケーションを選択して[認証セット選択]ボタンをクリックします。
 - (ii) [利用可能な認証セット]画面で、認証時に表示する認証セットのチェックをONにします。[OK]ボタンをクリックし、設定を終了します。
- ④ ユーザーの送出情報を登録します。
 - (i) 任意のユーザーのプロパティを開き、[EVE]-[アプリケーション]から、対象のアプリケーションを選択して[詳細]ボタンをクリックします。
 - (ii) 詳細画面で送出情報を設定します。②で割り当てた「ユーザーID」「パスワード」「予備ID-1」「予備ID-2」に、送出する値を登録します。

4. Horizon 接続後の Windows とアプリケーションへのログイン (EVE MA 連携前・後)

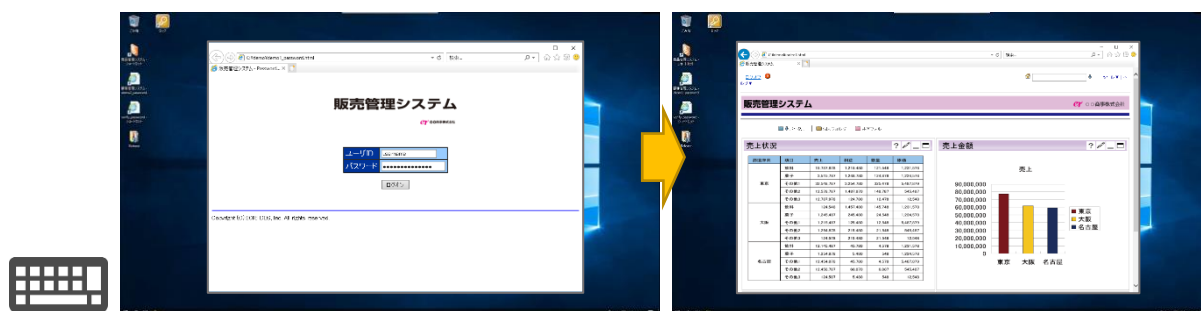
(ア) 認証の流れ (EVE MA連携前)

EVE MAとの連携前は、ログイン名とパスワードがあれば、確実な本人確認を伴うことなく利用することができます。

- ① Horizon接続に利用する接続先、ログイン名、パスワードをセットアップメニュー(Atrust Client Setup)で登録
- ② Horizonへの接続ログイン時に①で登録したログイン名とパスワードが入力され、仮想デスクトップ (Windows) へHorizonのログイン情報を利用してログオン (仮想デスクトップ (Windows) のロック解除でもパスワードを利用)



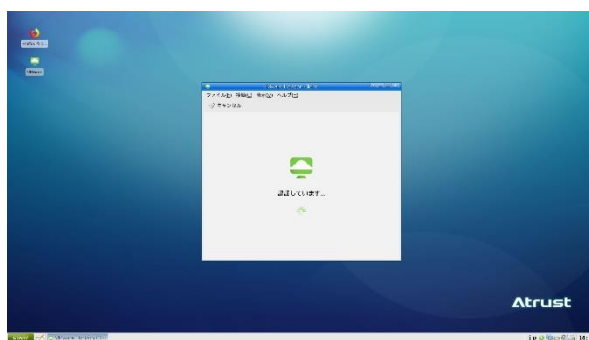
- ③ ウェブアプリケーションやデスクトップアプリケーションへのログイン
 - (i) アプリケーション (ログインURL等) を起動します。
 - (ii) ID・パスワードを手入力します。
 - (iii) 入力された情報が正しければ、アプリケーションにログインします。



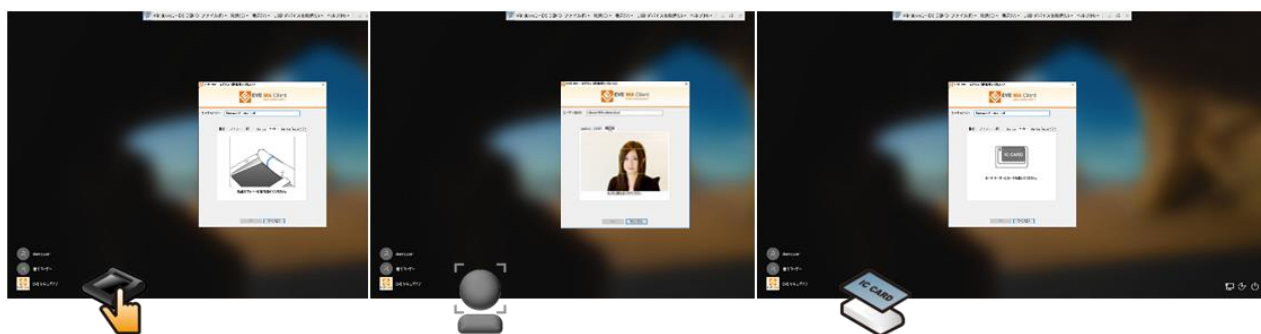
(イ) 認証の流れ (EVE MA連携後)

EVE MAとの連携後は、本人認証後、EVE MA、EVE MA IDマネージャーがログイン名とパスワードを代行入力します。

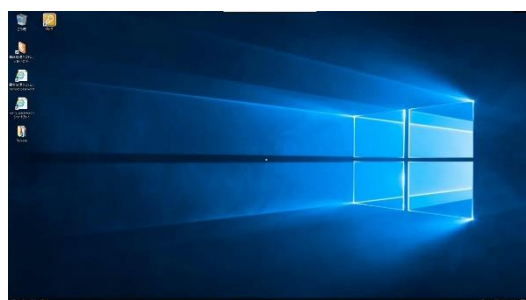
① Horizon へ接続する



② 仮想デスクトップ (Windows) へのログオンや Windows のロック解除に対して、EVE MA の認証画面が表示されるので、U3SX による指静脈認証、ウェブカメラによる顔認証、ACR による IC カード認証を実施します。



Windows ログオン及びロック画面に EVE MA 認証画面を表示



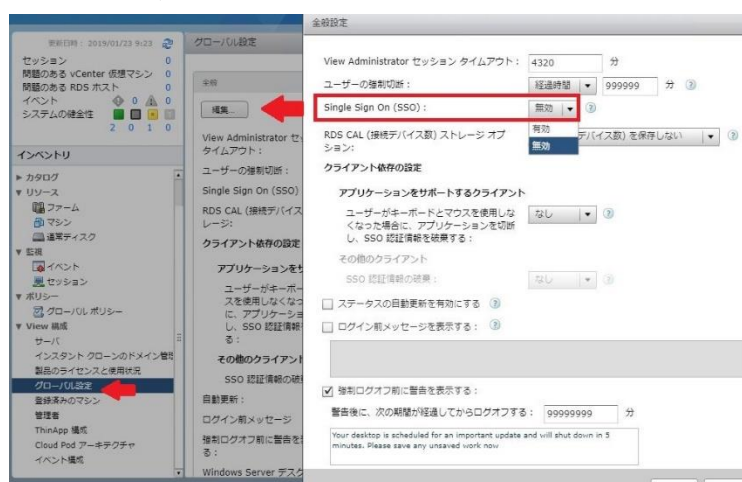
EVE MA 認証による Windows ログオン

- ※ VDI環境で顔認証や指静脈認証を利用するためには、接続デバイスの通信方式をBlast接続に設定し、端末で該当のUSBデバイス（ウェブカメラ、静脈認証装置）をVMware Horizon環境のVM上で利用できるようにする必要があります。（顔認証で利用するWEBカメラはVMware HorizonのRealtime Audio-Video（RTAV）機能を利用します。）なお、Horizon側の環境ではSSO機能を無効とVMware Horizon Agent RTAVのWEBカメラのデフォルト解像度を640x480に変更する必要があります。

[設定方法]

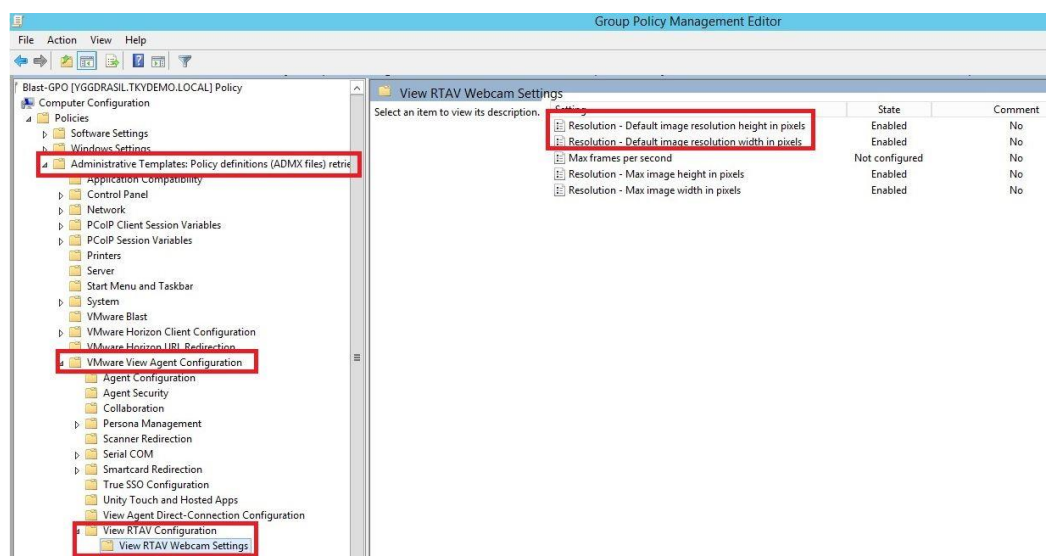
- VDIのSingle Sign On（SSO）設定

※ SSOを無効にします。



- VMware Horizon View Agent Configuration 設定(VMware Horizon ViewのADMXファイルを利用)

※ VMware Horizon Agent RTAVのWEBカメラのデフォルト解像度を640x480に変更します。

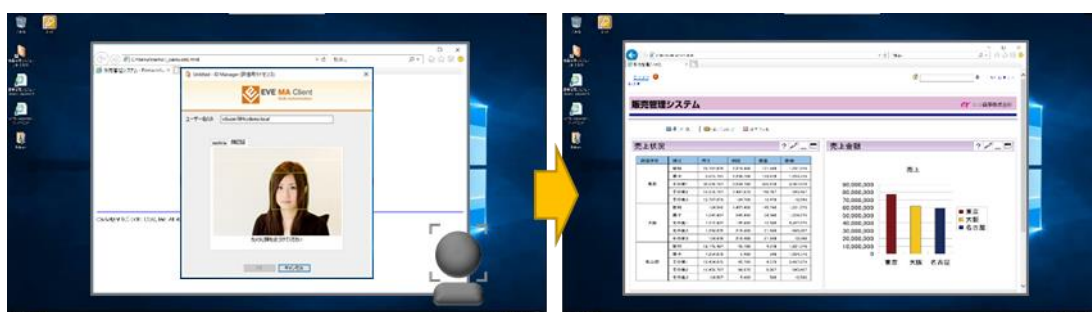


- ※ 指静脈認証のみを使用する場合はSSO無効設定のみが必要となり、USBリダイレクションを使用します。
- ※ ICカード認証を利用する場合はSSO無効設定のみが必要となり、リモートセッション機能を使用します。
- ※ その他仮想デスクトップ環境側でのEVE MAクライアントの設定が必要となります。

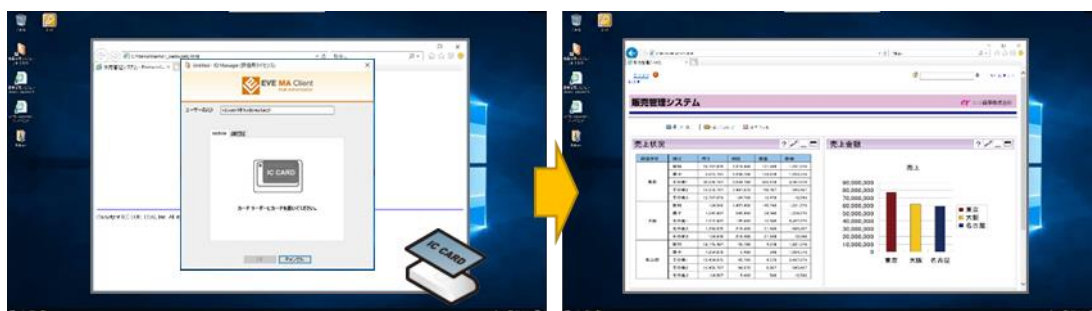
- ③ ウェブアプリケーションやデスクトップアプリケーションへのログイン
- (i) アプリケーション（ログインURL等）を起動します。
- (ii) EVE MAの認証画面が表示されるので、U3SXによる指静脈認証、ウェブカメラによる顔認証、ACRによるICカード認証を実施します。



認証画面（指静脈認証）を表示。認証後、ID・パスワードを代行入力し、アプリケーションにログイン



認証画面（顔認証）を表示。認証後、ID・パスワードを代行入力し、アプリケーションにログイン



認証画面（ICカード認証）を表示。認証後、ID・パスワードを代行入力し、アプリケーションにログイン

(iii) 本人認証成功後、EVE MA IDマネージャーが、ID・パスワードを代行入力し、アプリケーションへログインします。

※ 本資料に記載されているVMwareおよびHorizonは、VMware, Inc.の米国および各国での商標または登録商標です。

※ 本資料に記載されているロゴ、会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※ 導入をご検討の際は、弊社営業までお問い合わせください。